

## 引戸錠・南京錠

<b>SPACE チューブラ鎌錠 (TKS51)</b>	
サムターンタイプ	646
レバータイプ	646
シリンダー／サムターンタイプ	647
<b>SPACE チューブラ鎌錠 (TK51)</b>	
サムターンタイプ	648
レバータイプ	648
引手付タイプ	649
<b>CASARL 鎌錠 (KLD51)</b>	
サムターンタイプ	650
引手付タイプ	651
<b>SPACE ケース鎌錠 (KLD錠)</b>	
サムターンタイプ	652
引手付タイプ	653
シリンダー／レバータイプ	654
<b>SPACE ケース鎌錠 (KL錠)</b>	
サムターンタイプ	655
レバータイプ	655
<b>SPACE ケース鎌錠 (CK錠)</b>	
シリンダー／サムターンタイプ	656～657
<b>アウトセット引戸錠</b>	658～659

ドア錠

1

丁番

2

開き戸  
金物

3

引戸錠  
南京錠

4

引戸金物

5

室内用  
アルミ建具

6

上吊式  
引戸金具

7

折戸金具

8

取手引手

9

スライド丁番

10

スライドレール  
ワイヤー収納

11

収納用金具  
ジョーケース金具

12

その他の  
家具金物

13

宅配ボックス  
消火器ボックス  
手摺金具・他

14

諸金具

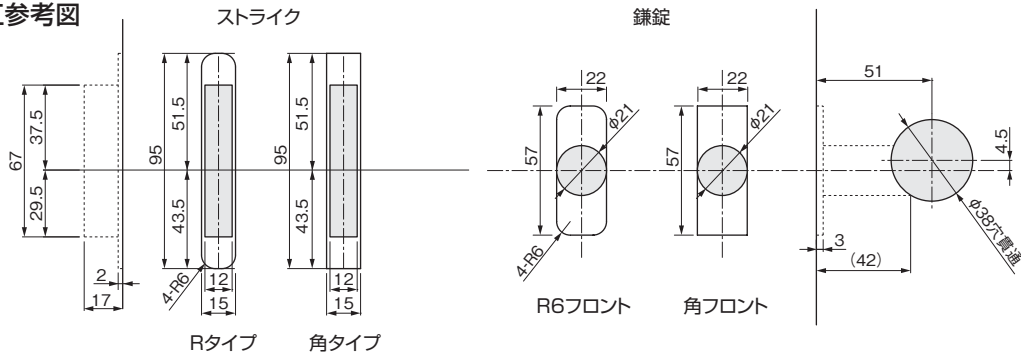
15

設計  
施工  
ガイド

会社案内

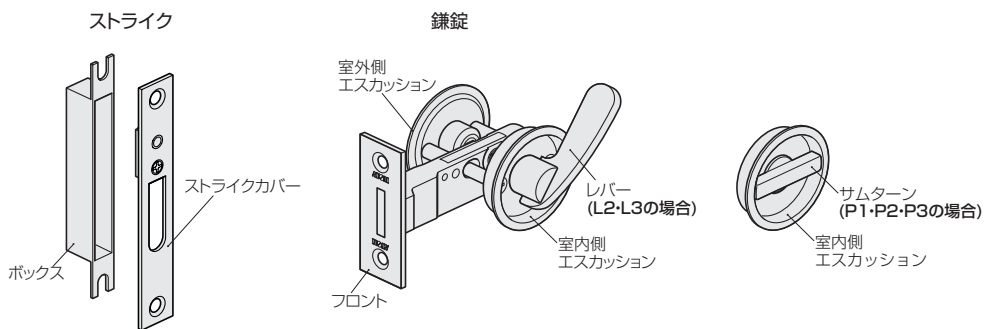
# SPACE チューブラ鎌錠TKS51 P1・P2・P3 サムターンタイプ L2・L3 レバータイプ

## 掘込加工参考図



- 掘込加工は上図や商品添付の取扱説明書を参考にして正確に行ってください。
- 掘込加工部には必ず芯材を入れてください。芯材が無いと引戸内部で鎌錠が振られ、製品が変形・破損・故障する恐れがあります。

## 施工ガイド



[添付ねじ]  
鎌錠・ストライク固定用ねじ：+皿タッピンねじ 3.5×20 4本

### 1 掘込加工

掘込加工参考図に基づき、戸と枠に掘込加工をします。

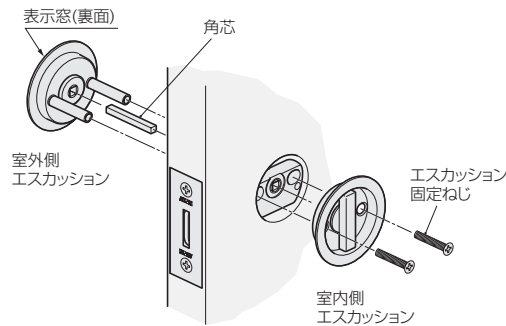
### 3 エスカッションの取付け

戸厚に合わせて角芯を選択します。

対応戸厚	28~32mm	33~36mm
エスカッション固定ねじ	+皿(D6)M4×16mm 2本	
角 芯	S(□4×22mm)	L(□4×27mm)

①室外側エスカッション裏面の角穴に角芯をセットし、鎌錠ケース並びに室内側エスカッション裏面の角穴に差し込みます。

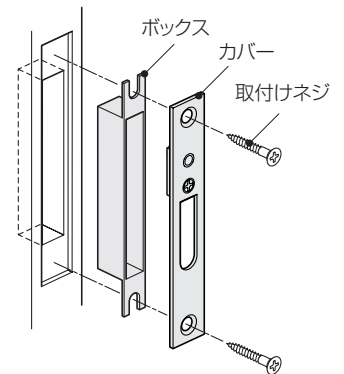
- P3/L3の表示付き非常解錠の場合は、表示窓が青となる様にセットしてください。
- レバーは鎌が出た状態の時に斜め上の向きになる様に取り付けてください。



②室内側と室外側エスカッションをねじで固定します。  
■動作確認をしながら徐々に固定ねじを締めるようにしてください。

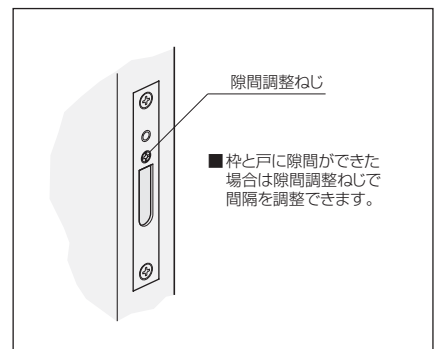
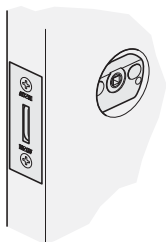
### 4 ストライクの取付け

ストライクを枠の加工穴に差し込み、ねじ止めします。



### 2 ケースの取付け

鎌錠ケースを戸の加工穴に差し込み、ねじ止めします。

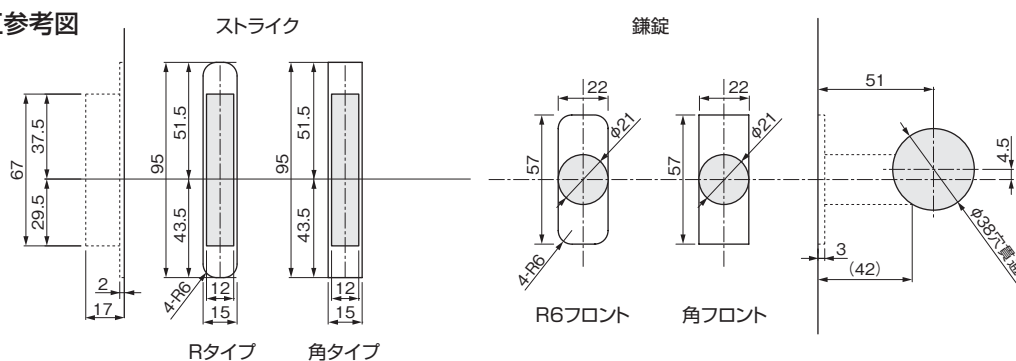


■枠と戸に隙間ができた場合は隙間調整ねじで間隔を調整できます。

- 1 ドア錠
- 2 丁番
- 3 開き戸金物
- 4 引戸錠 南京錠
- 5 引戸金物
- 6 室内用 アルミ建具
- 7 上吊式 引戸金具
- 8 折戸金具
- 9 取手・引手
- 10 スライドドア
- 11 スライドレール ワイヤレール
- 12 収納吊金具 ヨークス金具
- 13 その他の家具金物
- 14 宅配ボックス 消火器ボックス 手摺金具 他
- 15 諸金具
- 設計 施工 ガイド
- 会社案内

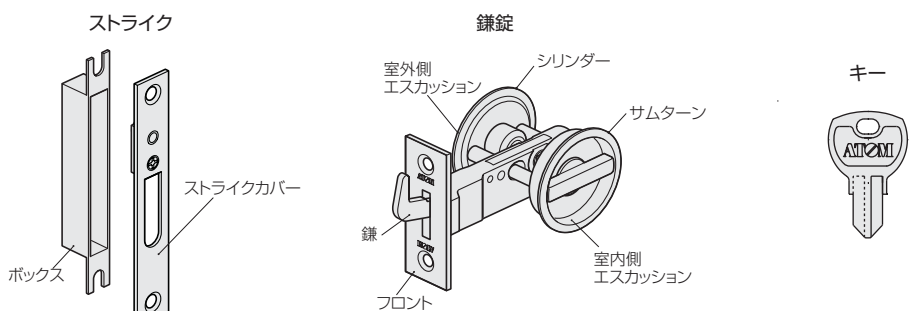
# SPACE チューブラ鎌錠TKS51 CYT シリンダー／サムターンタイプ

## 掘込加工参考図



■掘込加工は上図や商品添付の取扱説明書を参考にして正確に行ってください。  
 ■掘込加工部には必ず芯材を入れてください。芯材が無いと引戸内部で鎌錠が振られ、製品が変形・破損・故障する恐れがあります。

## 施工ガイド



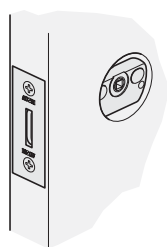
[添付ねじ]  
 鎌錠・ストライク固定用ねじ：+皿タッピンねじ 3.5×20 4本

### 1 掘込加工

掘込加工参考図に基づき、戸と枠に掘込加工をします。

### 2 ケースの取付け

鎌錠ケースを戸の加工穴に差し込み、ねじ止めします。

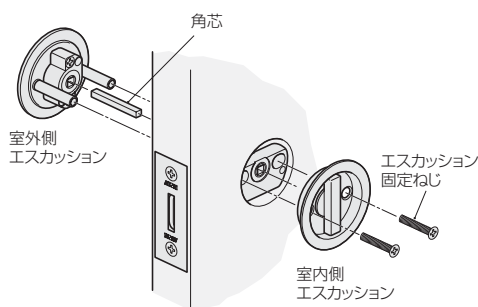


### 3 エスカッションの取付け

戸厚に合わせて角芯を選択します。

対応戸厚	30~31mm	32~33mm	34~36mm
エスカッション固定ねじ	+皿(D6)M4×16mm 2本		
角 芯	S(□4×20.5mm)	M(□4×22.5mm)	L(□4×24.5mm)

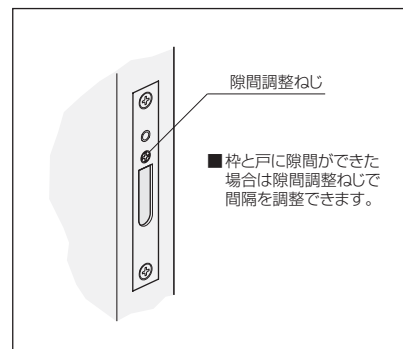
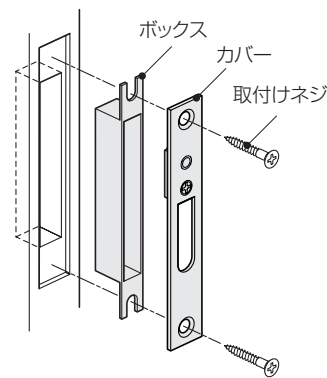
①室外側エスカッション裏面の角穴に角芯をセットし、鎌錠ケース並びに室内側エスカッション裏面の角穴に差し込みます。



②室内側と室外側エスカッションをねじで固定します。  
 ■動作確認をしながら徐々に固定ねじを締めるようにしてください。

### 4 ストライクの取付け

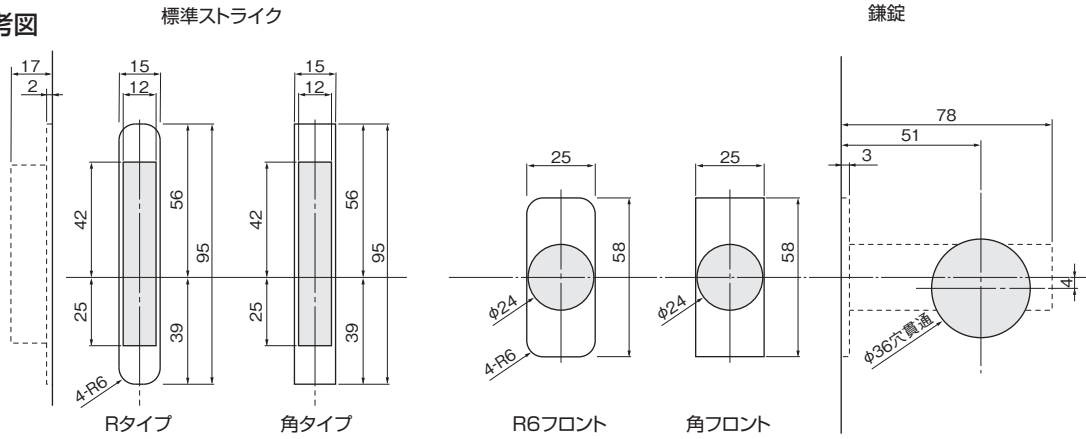
ストライクを枠の加工穴に差し込み、ねじ止めします。



ドア錠
1
丁番
2
開き戸金物
3
引戸錠 南京錠
4
引戸金物
5
室内用 アルミ建具
6
上吊式 引戸金具
7
折戸金具
8
取手・引手
9
スライド付
10
スライドレール ワイヤロック
11
取付金具 ショーケース金具
12
その他の 家具金物
13
宅配ボックス 消火器ボックス 手摺金具・他
14
諸金具
15
設計 施工 ガイド
会社案内

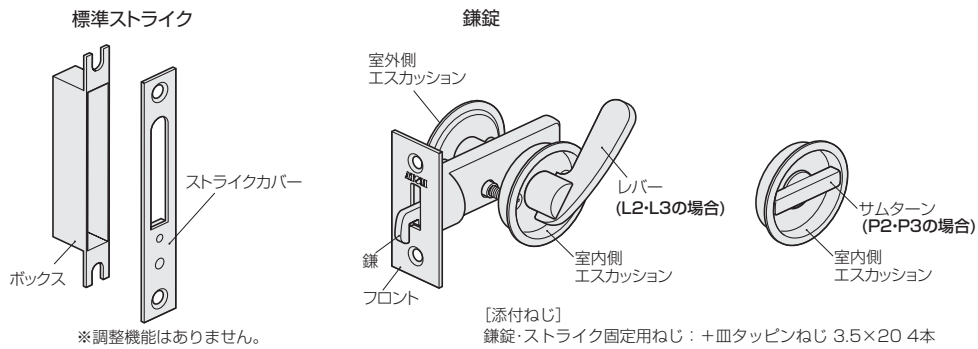
# SPACE チューブラ鎌錠TK51 P2・P3 サムターンタイプ L2・L3 レバータイプ

## 掘込加工参考図



- 調整ストライクにつきましては130ページの「2方向調整ストライク2S」をご参照ください。
- 掘込加工は上図や商品添付の取扱説明書を参考にして正確に行ってください。
- 掘込加工には必ず芯材を入れてください。芯材が無いと引戸内部で鎌錠が振られ、製品が変形・破損・故障する恐れがあります。

## 施工ガイド

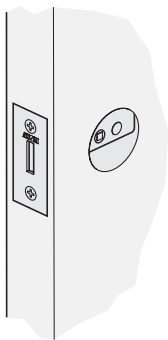


### 1 掘込加工

掘込加工参考図に基づき、戸と枠に掘込加工をします。

### 2 ケースの取付け

ATOMマークの刻印を上にして、鎌錠ケースを戸の加工穴に差し込み、ねじ止めします。



### 3 エスカッションの取付け

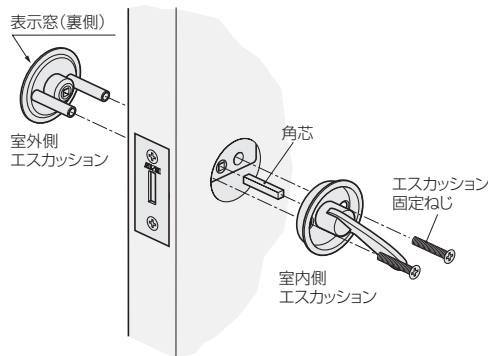
戸厚に合わせて角芯を選択します。

対応戸厚	30~32mm	33~36mm
エスカッション固定ねじ	+皿(D6)M4×16mm 2本	
角芯	S(□4×22mm)	L(□4×27mm)

①室外側エスカッション裏面の角穴に角芯をセットし、鎌錠ケース並びに室内側エスカッション裏面の角穴に差し込みます。

■P3・L3タイプ(表示付き非常解錠)の場合は、表示窓が青となる様にセットしてください。

■レバーは鎌が出た状態の時に斜め上の向きになる様に取付けてください。



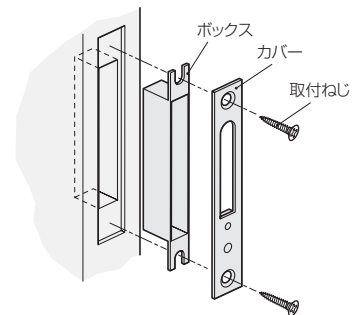
②室内側と室外側エスカッションをねじで固定します。

■動作確認をしながら徐々に固定ねじを締めるようにしてください。

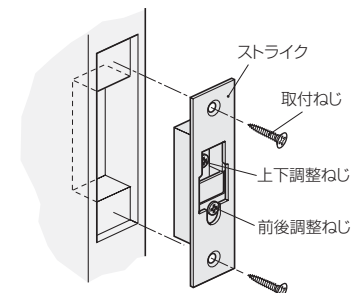
### 4 ストライクの取付け

ストライクを枠の加工穴に差し込み、ねじ止めします。

#### 標準ストライク



#### 調整ストライク2S(オプション)

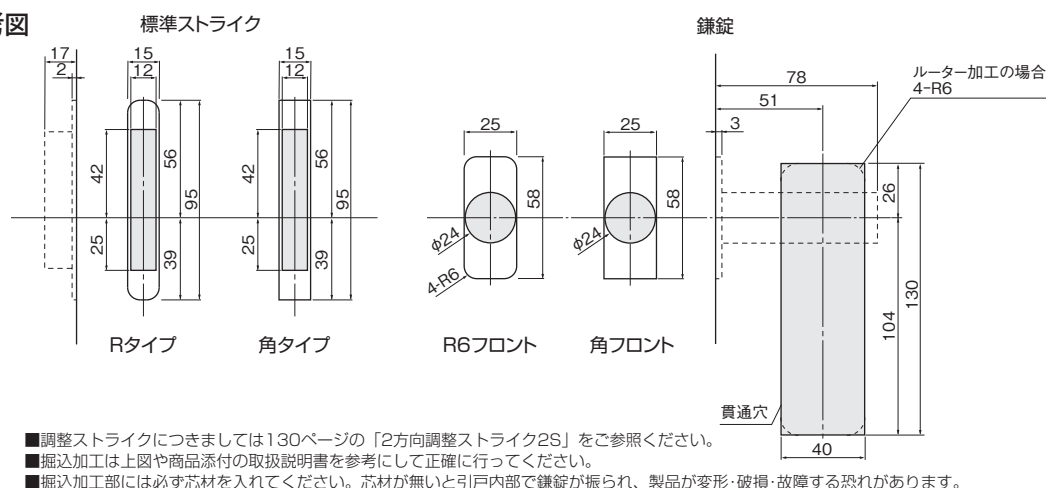


※詳細は、130ページの「2方向調整ストライク2S」をご参照ください。

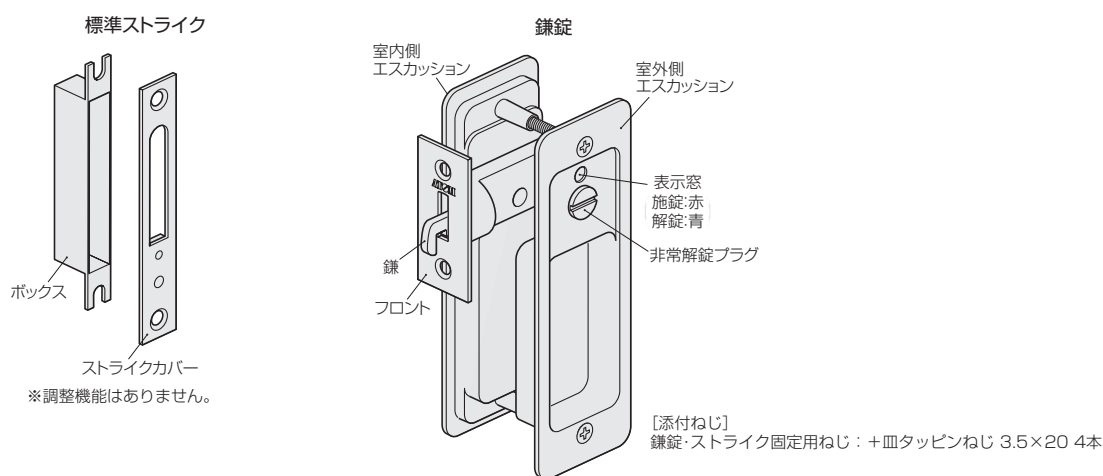
- 1 ドア錠
- 2 丁番
- 3 開き戸金物
- 4 引戸錠 南京錠
- 5 引戸金物
- 6 室内用 アルミ建具
- 7 上吊式 引戸金具
- 8 折戸金具
- 9 取手・引手
- 10 スライドドア
- 11 スライドレール ワイヤードカ
- 12 収納・吊金具 ヨークス金具
- 13 その他の 家具金物
- 14 宅配ボックス 消火器ボックス 手摺金具・他
- 15 諸金具
- 設計 施工 ガイド
- 会社案内

# SPACE チューブラ鎌錠TK51 D2・D3 引手付タイプ

## 掘込加工参考図



## 施工ガイド

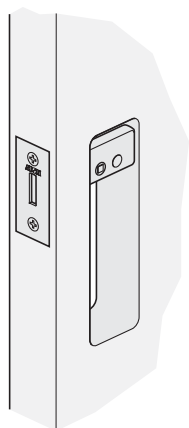


### 1 掘込加工

掘込加工参考図に基づき、戸と枠に掘込加工をします。

### 2 ケースの取付け

ATOMマークの刻印を上にして、鎌錠ケースを戸の加工穴に差し込み、ねじ止めします。



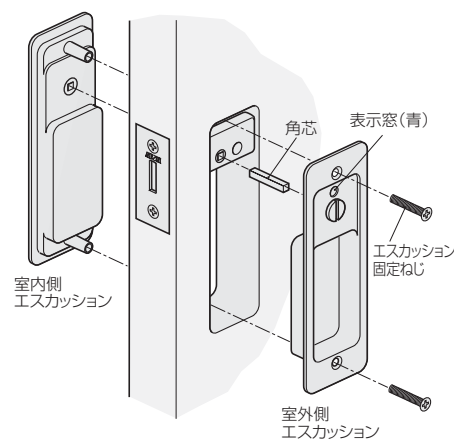
### 3 エスカッションの取付け

戸厚に合わせて角芯を選択します。

対応戸厚	28~32mm	33~36mm
エスカッション固定ねじ	+皿(D7)M4×25mm 2本	
角芯	S(□4×23.5mm)	L(□4×28.5mm)

①室外側エスカッション裏面の角穴に角芯をセットし、鎌錠ケース並びに室内側エスカッション裏面の角穴に差し込みます。

■D3(表示付き非常解錠)の場合は表示窓が青となる様にセットしてください。



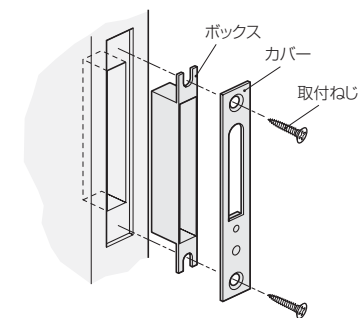
②室内側と室外側エスカッションをねじで固定します。

■動作確認をしながら徐々に固定ねじを締めるようにしてください。

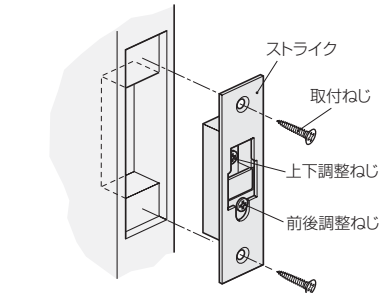
### 4 ストライクの取付け

ストライクを枠の加工穴に差し込み、ねじ止めします。

#### 標準ストライク



#### 調整ストライク2S(オプション)



※詳細は、130ページの「2方向調整ストライク2S」をご参照ください。

ドア錠

1

丁番

2

開き戸  
金物

3

引戸錠  
南京錠

4

引戸金物

5

室内用  
アルミ建具

6

上吊式  
引戸金具

7

折戸金具

8

取手引手

9

スライド番

10

スライドレール  
ワイヤロック

11

収納用金具  
ジョーグ金具

12

その他の  
家具金物

13

宅配ボックス  
消火器ボックス  
手摺金具・他

14

諸金具

15

設計  
施工  
ガイド

15

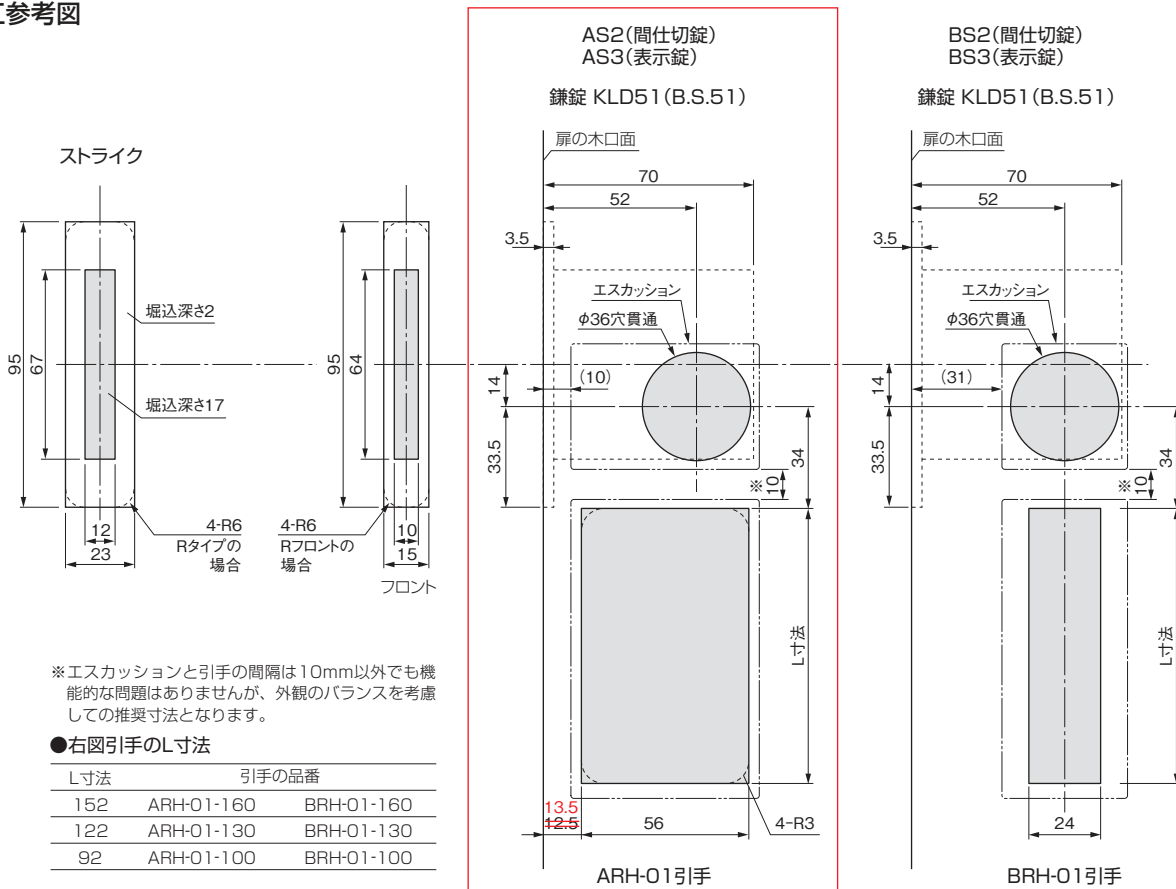
会社案内

15

会社案内

## ケース鎌錠KLD51 AS2・AS3 BS2・BS3 サムターンタイプ

### 掘込加工参考図



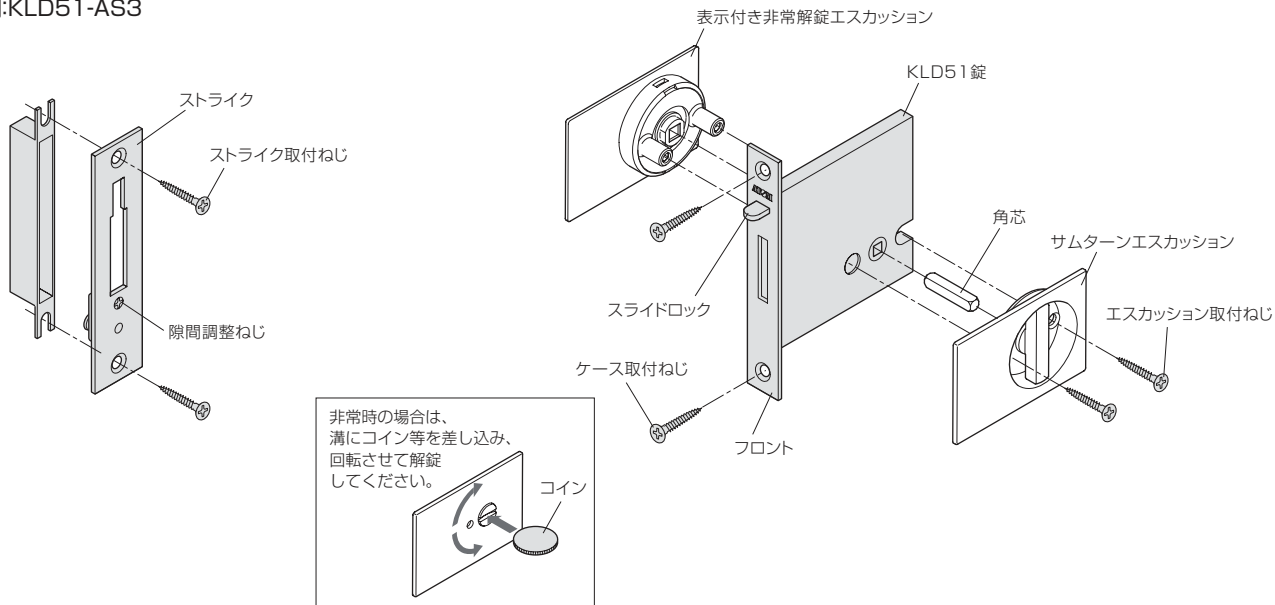
■寸法訂正(10/05/13)

- 掘込加工は上図や商品添付の取扱説明書を参考にして正確に行ってください。
- 掘込加工部には必ず芯材を入れてください。芯材が無いと引戸内部で鎌錠が振られ、製品が変形・破損・故障する恐れがあります。

### 部品構成

■取付方法の詳細は652ページをご覧ください。

例:KLD51-AS3



戸厚	28~32mm	33~36mm
エスカッション取付ねじ	皿タッピン(D6)4×16mm 2本	皿タッピン(D6)4×20mm 2本
角芯	S(□4×22mm)	L(□4×27mm)

ドア錠

1

丁番

2

開き戸金物

3

引戸錠南京錠

4

引戸金物

5

室内用アルミ建具

6

上吊式引戸金具

7

折戸金具

8

取手・引手

9

スライド番

10

スライドレールワイヤロック

11

収納・吊金具・ジョーグ金具

12

その他の家具金物

13

宅配ボックス・消火器ボックス・手錠金具・他

14

諸金具

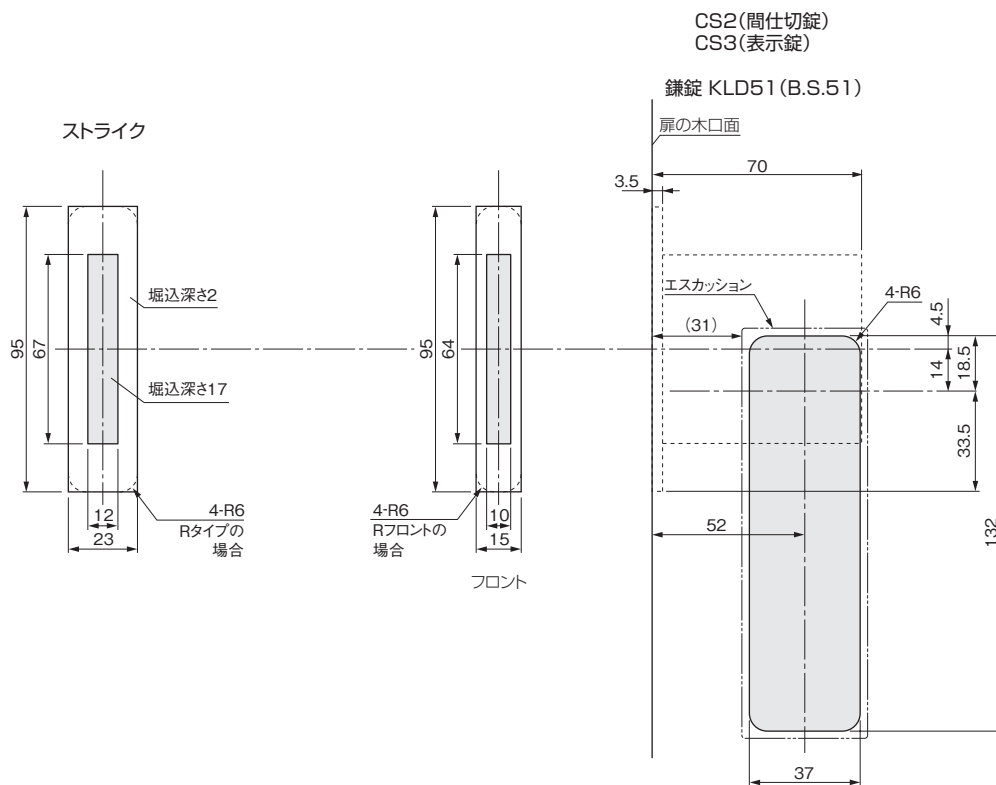
15

設計施工ガイド

会社案内

## ケース鎌錠KLD51 CS2・CS3 引手付タイプ

### 掘込加工参考図

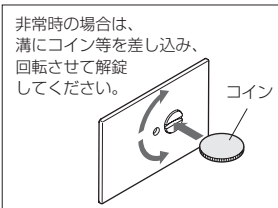
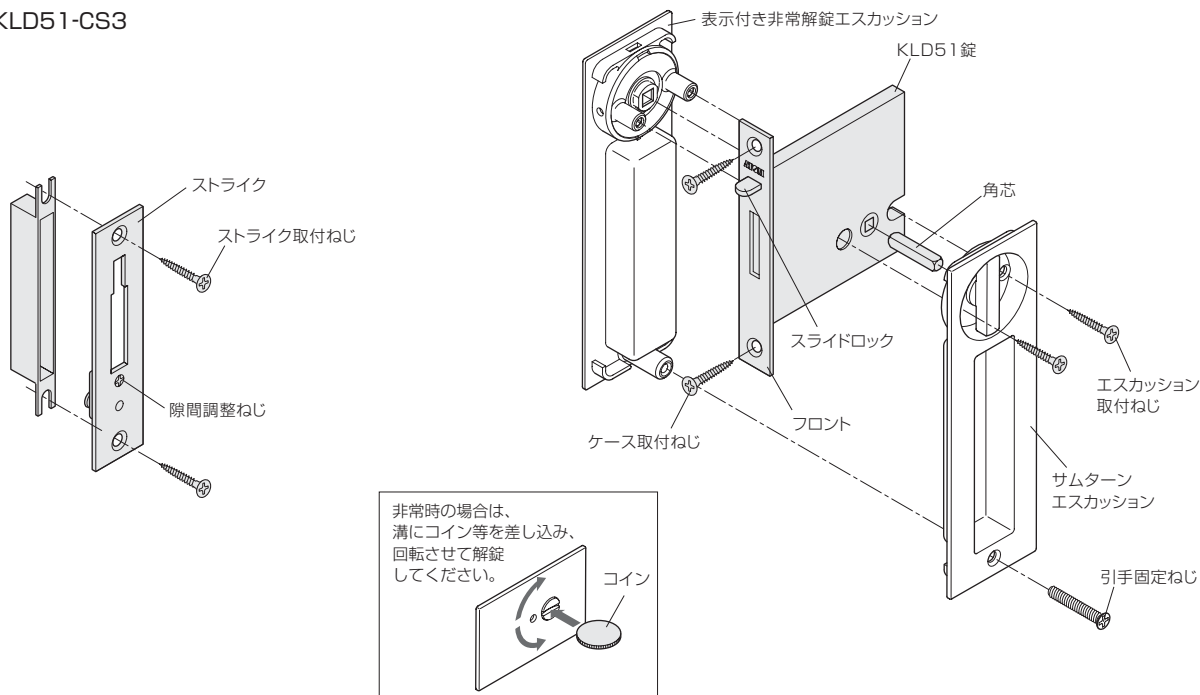


- 掘込加工は上図や商品添付の取扱説明書を参考にして正確に行ってください。
- 掘込加工部には必ず芯材を入れてください。芯材が無いと引戸内部で鎌錠が振られ、製品が変形・破損・故障する恐れがあります。

### 部品構成

■取付方法の詳細は653ページをご覧ください。

例:KLD51-CS3



戸厚	28~32mm	33~36mm
角芯	S(□4×22mm)	L(□4×27mm)
エスカッション取付ねじ	皿タッピン(D6)4×16mm 2本	皿タッピン(D6)4×20mm 2本
引手固定ねじ	皿小ねじ(D6)M4×25mm	

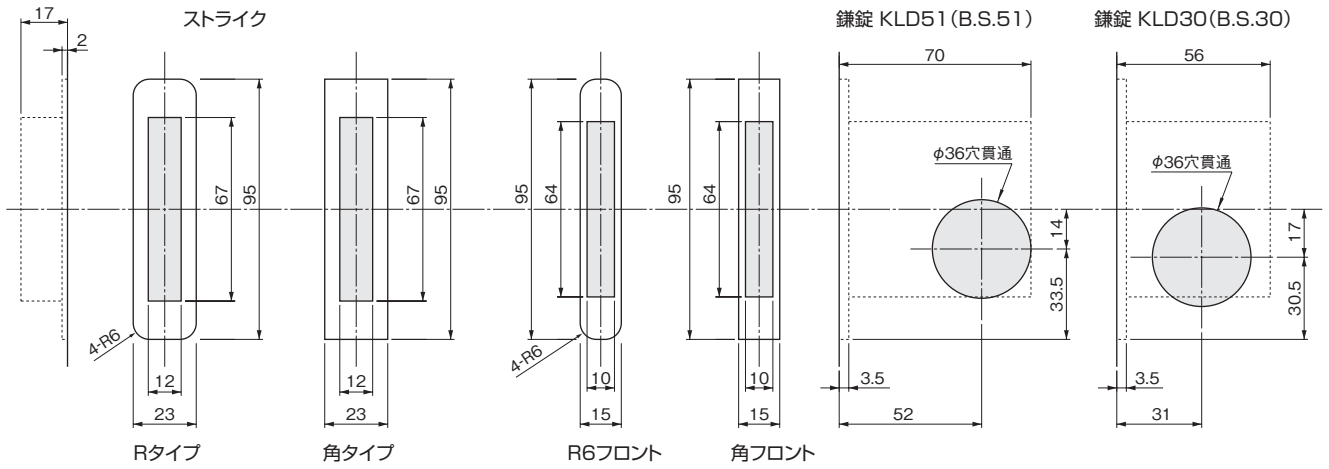
- ドア錠 1
- 丁番 2
- 開き戸金物 3
- 引戸錠 南京錠 4
- 引戸金物 5
- 室内用 アルミ建具 6
- 上吊式 引戸金具 7
- 折戸金具 8
- 取手引手 9
- スライド付 10
- スライドレール ワイヤロック 11
- 取付金具 ショーケース金具 12
- その他の 家具金物 13
- 宅配ボックス 消火器ボックス 手摺金具他 14
- 諸金具 15

### 設計 施工 ガイド

会社案内

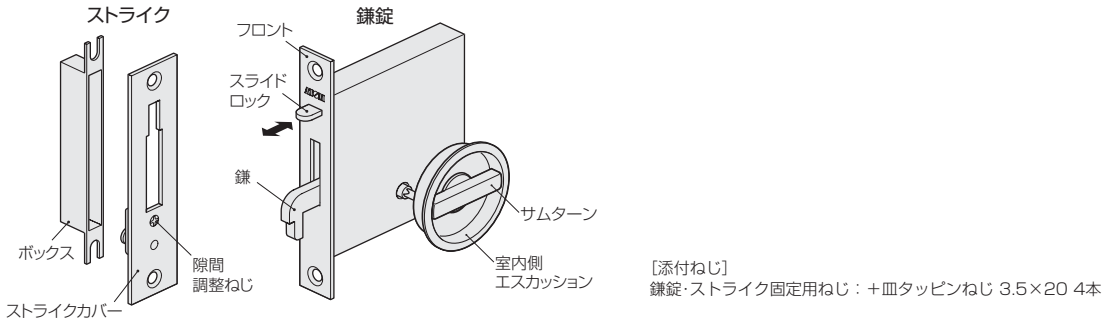
# SPACE ケース 鎌錠 KLD51 / KLD30 P1・P2・P3 サムターンタイプ

## 掘込加工参考図



■掘込加工は上図や商品添付の取扱説明書を参考にして正確に行ってください。  
 ■掘込加工部には必ず芯材を入れてください。芯材が無いと引戸内部で鎌錠が振られ、製品が変形・破損・故障する恐れがあります。

## 施工ガイド

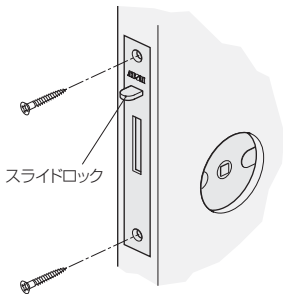


### 1 掘込加工

掘込加工参考図に基づき、戸と枠に掘込加工をします。

### 2 ケースの取付け

スライドロック側を上にして、鎌錠ケースを戸の加工穴に差し込み、ねじ止めします。

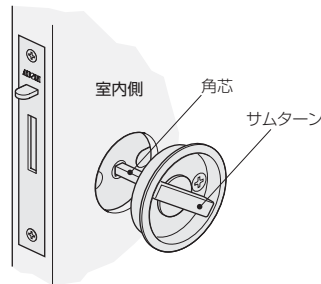


### 3 室内側の取付け

戸厚に合わせて角芯を選択します。

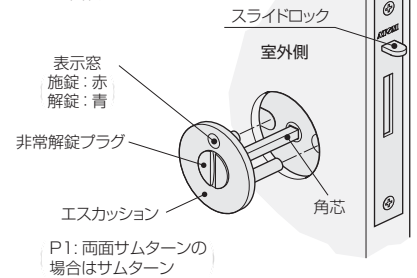
対応戸厚	28~32mm	33~36mm
エスカッション固定ねじ	+皿(D6)M4×16mm 2本	
角芯	S(□4×22mm)	L(□4×27mm)

- ①角芯をサムターン側の角穴に取り付けてください。
- ②角芯をケースに差し込みます。



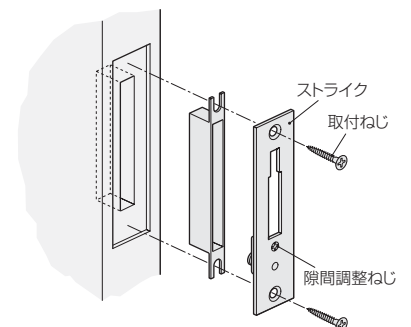
### 4 室外側の取付け

- ①エスカッションを角芯およびケースに差し込みます。
- ②室内側からエスカッション固定ねじを取り付けます。  
 ■動作確認をしながら徐々に固定ねじを締めるようにしてください。  
 ■動作確認の際は、スライドロックを押し込んだ状態でサムターンを回転させてください。



### 5 ストライクの取付け

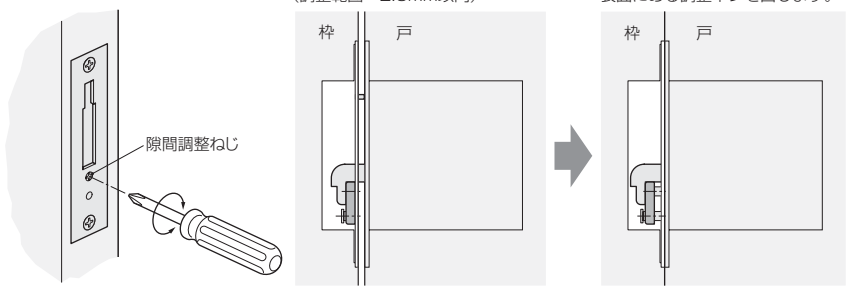
隙間調整ねじ側を下にして、枠の加工穴に差し込み、ねじ止めします。



### 隙間調整方法

枠と戸に隙間ができた場合は隙間調整ねじで間隔を調整できます。(調整範囲：2.5mm以内)

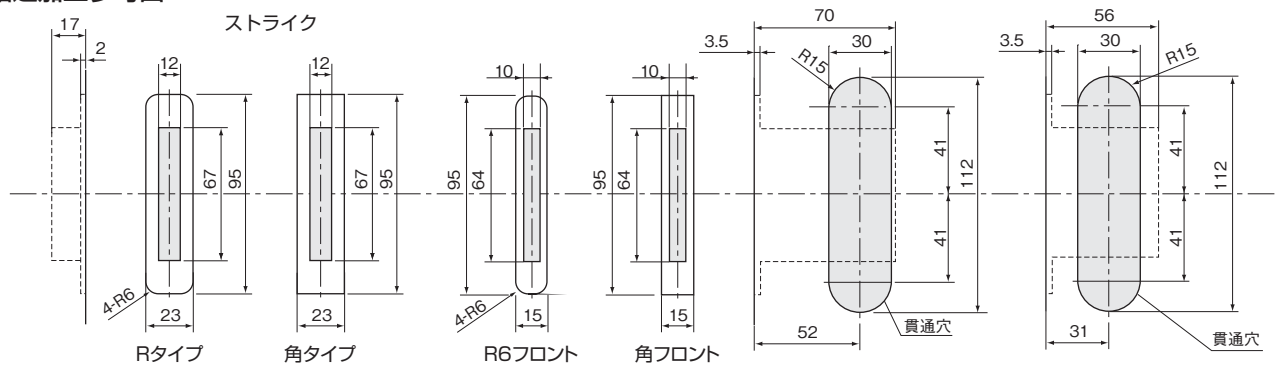
隙間をなくすためにはストライク表面にある調整ネジを回します。



- ドア錠
- 1
- 丁番
- 2
- 開き戸金物
- 3
- 引戸錠 南京錠
- 4
- 引戸金物
- 5
- 室内用アルミ建具
- 6
- 上吊式引戸金具
- 7
- 折戸金具
- 8
- 取手・引手
- 9
- スライド番
- 10
- スライドレール  
クレーン付
- 11
- 収納吊金具  
ヨーケース錠
- 12
- その他の家具金物
- 13
- 宅配ボックス  
消火器ボックス  
手錠金具・他
- 14
- 諸金具
- 15
- 設計施工ガイド
- 会社案内

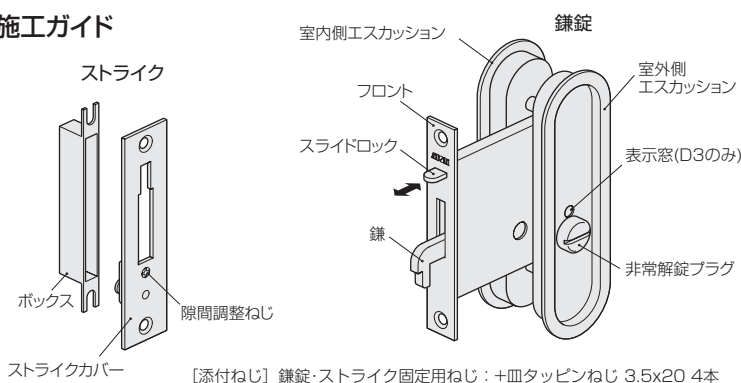
# SPACE ケース 鎌錠 KLD51 / KLD30 D2・D3 引手付タイプ

## 掘込加工参考図



■掘込加工は上図や商品添付の取扱説明書を参考にして正確に行ってください。  
 ■掘込加工部には必ず芯材を入れてください。芯材が無いと引戸内部で鎌錠が振られ、製品が変形・破損・故障する恐れがあります。

## 施工ガイド



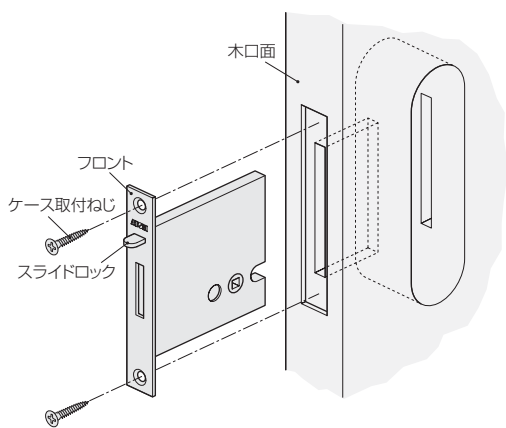
[添付ねじ] 鎌錠・ストライク固定用ねじ：+皿タップピンねじ 3.5x20 4本

### 1 掘込加工

掘込加工参考図に基づき、戸と枠に掘込加工をします。

### 2 ケースの取付け

スライドロック側を上にして、鎌錠ケースを戸の加工穴に差し込み、ねじ止めします。

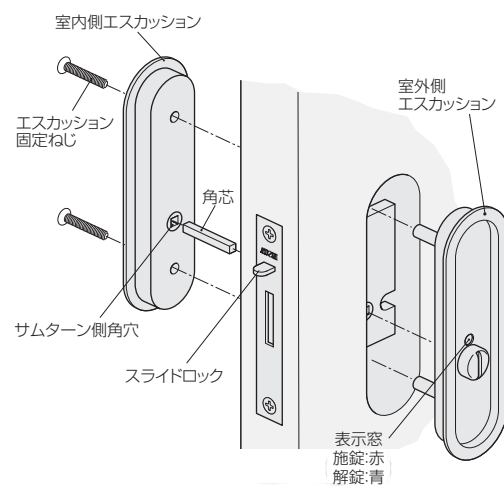


### 3 室内側(サムターン側)の取付け

戸厚に合わせて角芯を選択します。

対応戸厚	28~32mm	33~36mm
エスカッション固定ねじ	+皿(D7)M4×12mm 2本	+皿(D7)M4×16mm 2本
角 芯	S(□4×25.5mm)	L(□4×30.5mm)

- ①角芯をサムターン側の角穴に取り付けます。
- ②角芯をケースに差し込みます。



### 4 室外側(非常解錠側)の取付け

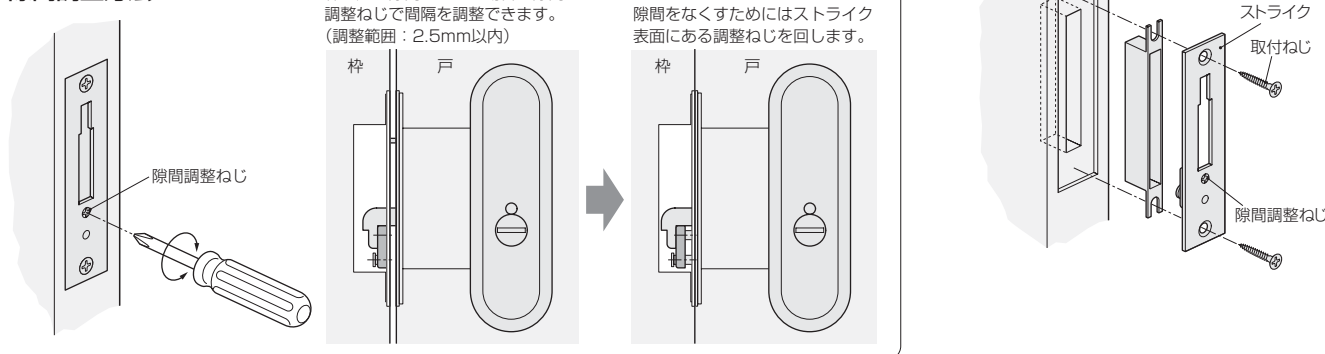
- ①エスカッションを角芯およびケースに差し込みます。
- ②室内側からエスカッション固定ねじで取り付けます。

■動作確認をしながら徐々に固定ねじを締めるようにしてください。  
 ■動作確認の際は、スライドロックを押し込んだ状態でサムターンを回転させてください。

### 5 ストライクの取付け

隙間調整ねじ側を下にして、枠の加工穴に差し込み、ねじ止めします。

### 隙間調整方法

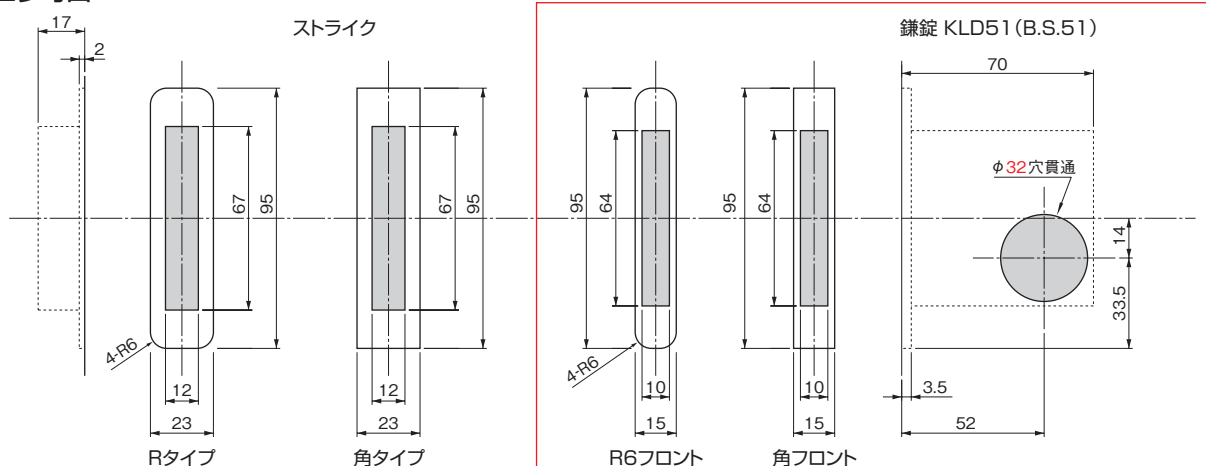


ドア錠 1  
 丁番 2  
 開き戸金物 3  
 引戸錠 南京錠 4  
 引戸金物 5  
 室内用アルミ建具 6  
 上吊式引戸金具 7  
 折戸金具 8  
 取手引手 9  
 スライド丁番 10  
 スライドレールワイヤロック 11  
 取納吊金具ジョーケース金具 12  
 その他の家具金物 13  
 宅配ボックス 消火器ボックス 手摺金具 他 14  
 諸金具 15  
 設計 施工 ガイド  
 会社案内

# SPACE ケース 鎌錠 KLD51 CYL シリンダー / レバータイプ

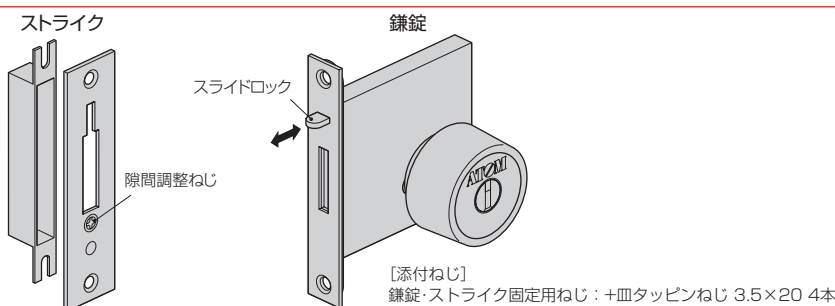
■寸法訂正 (10/03/15)

## 掘込加工参考図



■掘込加工は上図や商品添付の取扱説明書を参考にして正確に行ってください。  
 ■掘込加工部には必ず芯材を入れてください。芯材が無いと引戸内部で鎌錠が振られ、製品が変形・破損・故障する恐れがあります。

## 施工ガイド

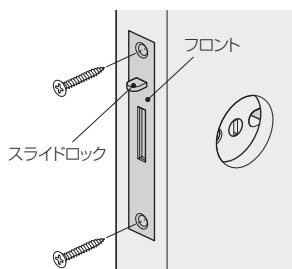


### 1 掘込加工

掘込加工参考図に従い、ケースの掘込加工をします。

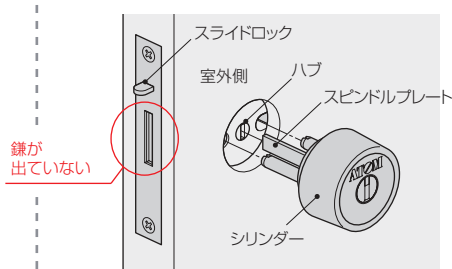
### 2 ケースの取付け

ケースを戸の加工穴に差し込みねじ止めします。  
 ■スライドロック側を上にしてください。



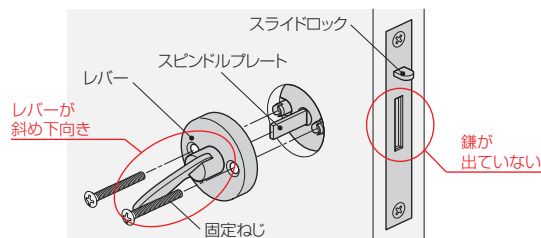
### 3 室外側の取付け

シリンダーをケースに差し込みます。  
 ■ATOMマーク側を上にしてください。  
 ■鎌が出ていない状態で取り付けてください。鎌が出た状態で取り付けた場合、製品が破損・故障する恐れがあります。  
 ■レバーを取り付けるまで、キーを差し込まないでください。



### 4 室内側の取付け

①レバーをスピンドルプレートに差し込みます。  
 ■レバーは鎌が出ていない状態で斜め下向きになる様に取付けてください。



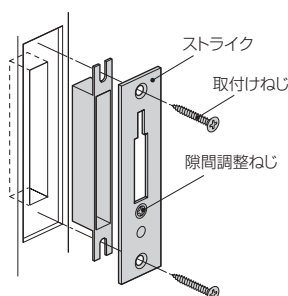
②レバーをねじ止めします。

対応戸厚	固定ねじ
30~33mm	M4×25
34~40mm	M4×30

③レバーを動かして動作確認します。  
 ■スライドロックを押し込みながらレバーを動かしてください。

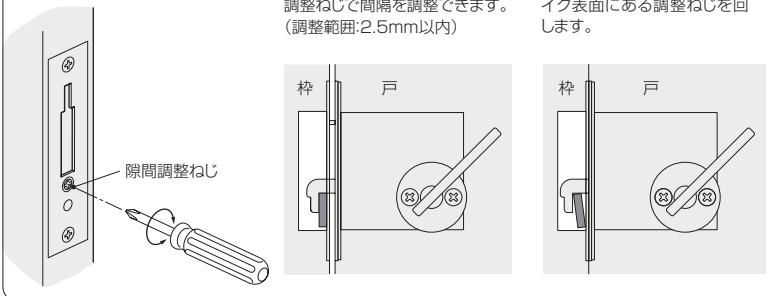
### 5 ストライクの取付け

ストライクを枠の加工穴に差し込み、ねじ止めします。  
 ■隙間調整ねじを下にしてください。



### 隙間調整方法

枠と戸に隙間ができた場合は隙間調整ねじで間隔を調整できます。(調整範囲:2.5mm以内)  
 隙間をなくすためにはストライク表面にある調整ねじを回します。

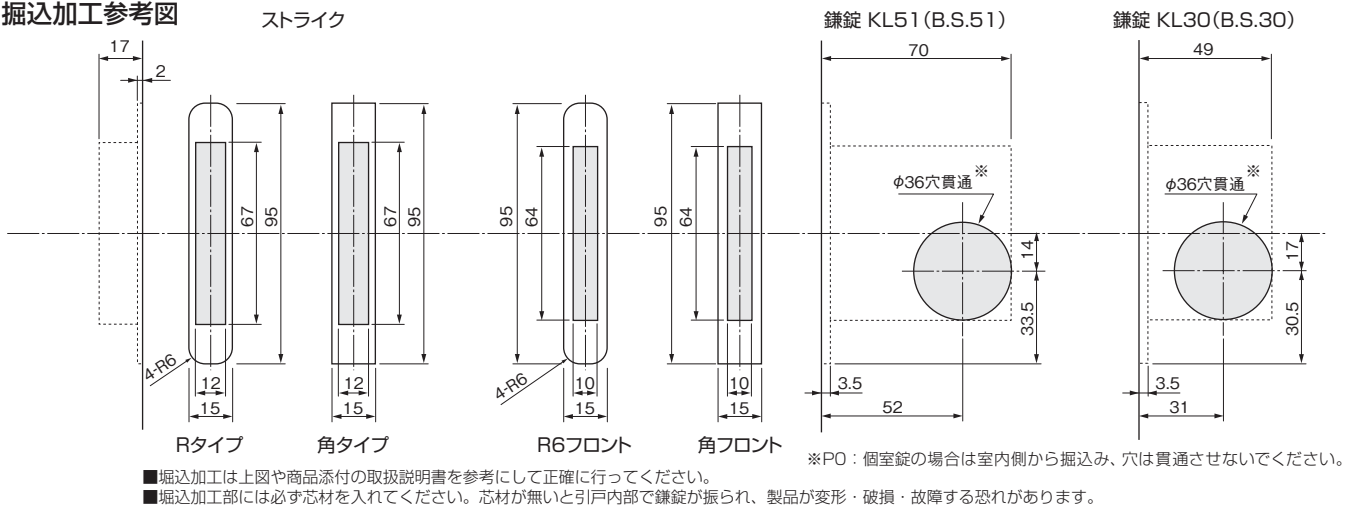


■仕様変更に伴い 取付方法変更 (10/03/15)

- ドア錠
- 1
- 丁番
- 2
- 開き戸金物
- 3
- 引戸錠 南京錠
- 4
- 引戸金物
- 5
- 室内用 アルミ建具
- 6
- 上吊式 引戸金具
- 7
- 折戸金具
- 8
- 取手・引手
- 9
- スライドドア
- 10
- スライドレール 引戸取付金具
- 11
- 収納・吊金具 ヨークス錠
- 12
- その他の 家具金物
- 13
- 宅配ボックス 消火器ボックス 手錠金具 他
- 14
- 諸金具
- 15
- 設計 施工 ガイド
- 会社案内

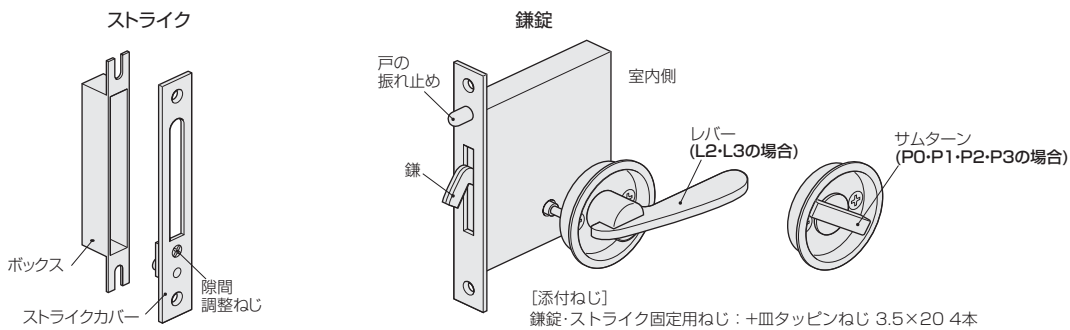
# SPACE ケース 鎌錠 KL51 / KL30 P0・P1・P2・P3 サムターンタイプ L2・L3 レバータイプ

## 掘込加工参考図



■掘込加工は上図や商品添付の取扱説明書を参考にして正確に行ってください。  
 ■掘込加工部には必ず芯材を入れてください。芯材が無いと引戸内部で鎌錠が振られ、製品が変形・破損・故障する恐れがあります。

## 施工ガイド

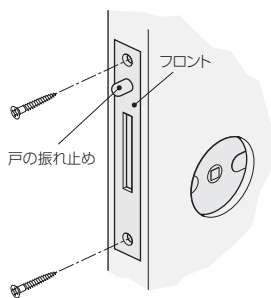


### 1 掘込加工

掘込加工参考図に基づき、戸と枠に掘込加工をします。

### 2 ケースの取付け

戸の振れ止め側を上にしてケースを戸の加工穴に差し込み、ねじ止めします。

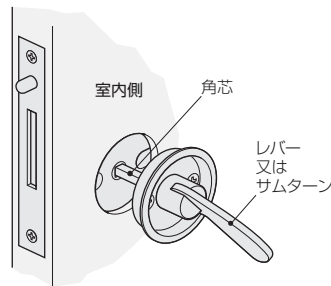


### 3 室内側の取付け

戸厚に合わせて角芯を選択します。

対応戸厚	28~32mm	33~36mm
エスカッション固定ねじ	+皿 (D6) M4×16mm 2本	
角芯	S(□4×22mm)	L(□4×27mm)

- ①角芯をレバー(サムターン)側の角穴に取り付けます。
- ②角芯をケースに差し込みます。

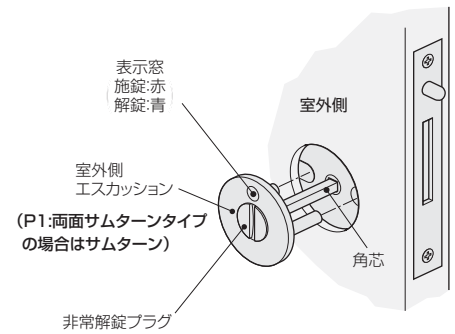


- レバーは鎌が出た状態の時に斜め上の向きになる様に取り付けてください。
- P0：個室錠タイプの場合、室内側サムターンをねじで固定しません。室外側エスカッションはありません。

### 4 室外側の取付け

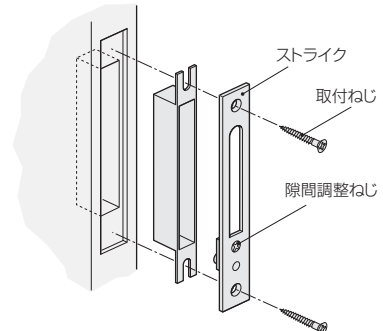
- ①エスカッションを角芯およびケースに差し込みます。
- ②室内側と室外側エスカッションをねじで固定します。

■動作確認をしながら徐々に固定ねじを締めるようにしてください。



### 5 ストライクの取付け

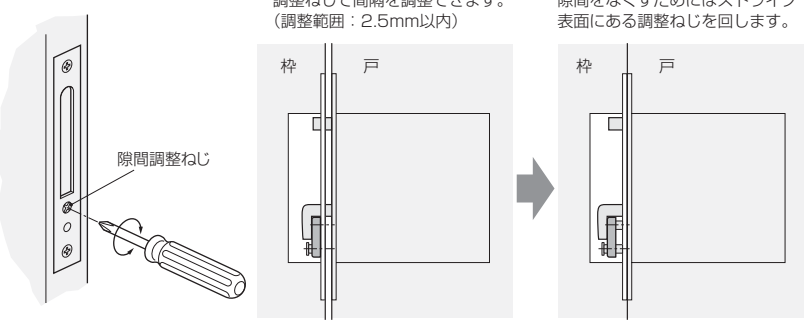
隙間調整ねじ側を下にして、枠の加工穴に差し込み、ねじ止めします。



### 隙間調整方法

枠と戸に隙間ができた場合は隙間調整ねじで間隔を調整できます。(調整範囲：2.5mm以内)

隙間をなくすためにはストライク表面にある調整ねじを回します。



ドア錠

1

丁番

2

開き戸金物

3

引戸錠 南京錠

4

引戸金物

5

室内用 アルミ建具

6

上吊式 引戸金具

7

折戸金具

8

取手引手

9

スライド番

10

スライドレール ワイヤロック

11

収納吊金具 ショーケース金具

12

その他の 家具金物

13

宅配ボックス 消火器ボックス 手摺金具 他

14

諸金具

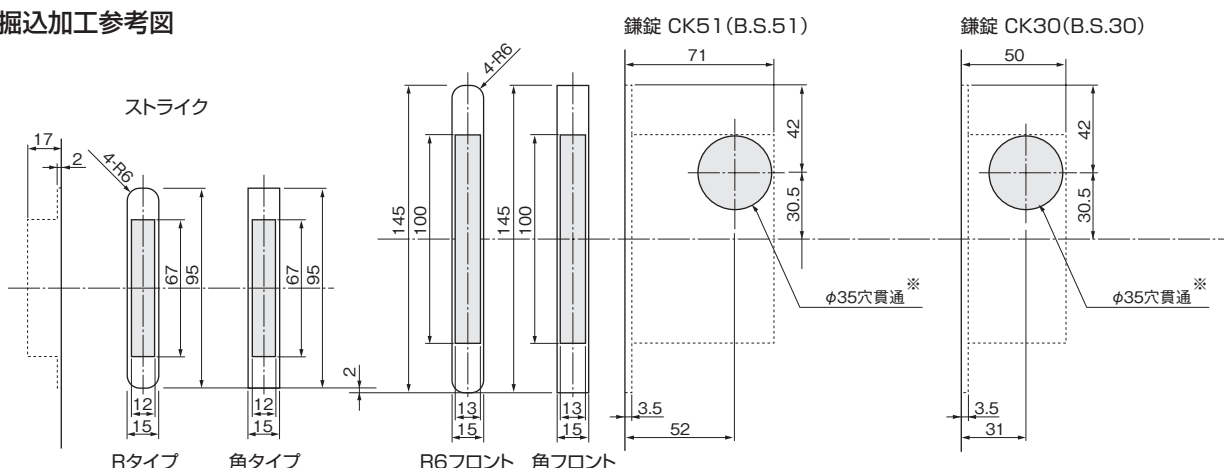
15

設計 施工 ガイド

会社案内

# SPACE ケース 鎌錠CK51 / CK30 CY シリンダー / サムターンタイプ

## 掘込加工参考図

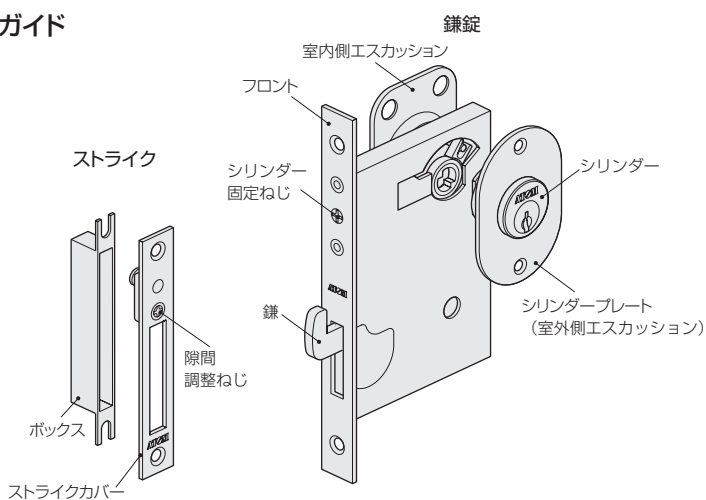


※片面シリンダーまたは片面サムターンの場合はエスカッションを取り付ける側から掘込み、穴は貫通させないでください。

■掘込加工は上図や商品添付の取扱説明書を参考にして正確に行ってください。

■掘込加工部には必ず芯材を入れてください。芯材が無いと引戸内部で鎌錠が振られ、製品が変形・破損・故障する恐れがあります。

## 施工ガイド



[添付ねじ]

室内側エスカッション取付ねじ: +皿タッピンねじ3.5×20 2本

+皿タッピンねじ3.5×8 1本

シリンダープレート取付ねじ: +皿タッピンねじ3×8 2本

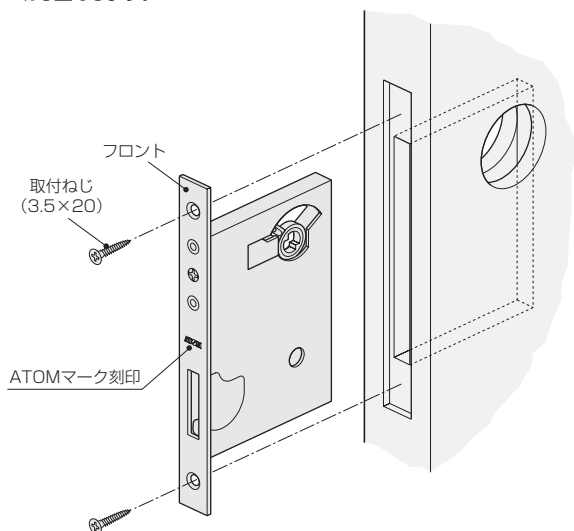
錠ケース、ストライク取付ねじ: +皿タッピンねじ3.5×20 4本

### 1 掘込加工

掘込加工参考図に基づき、戸と枠に掘込加工をします。

### 2 ケースの取付け

ATOMマーク刻印側を上にして、鎌錠ケースを戸の加工穴に差し込み、ねじ止めします。



### 3 室外側(シリンダー側)の取付け

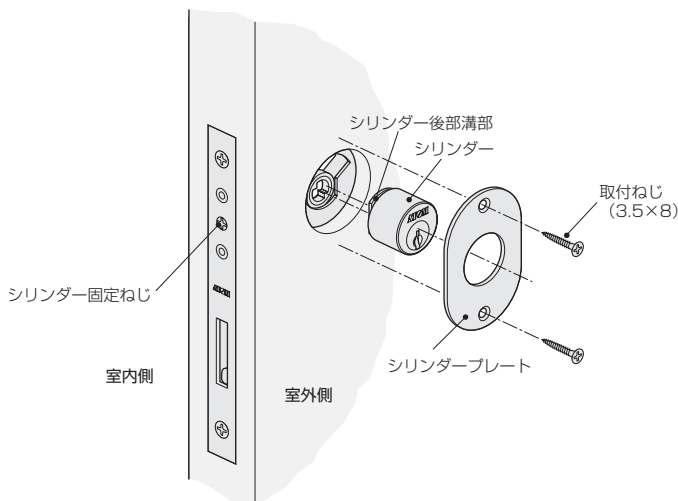
■片面サムターンの場合は取り付けません。

①シリンダー後部溝部をケースにはめ込みます。

②シリンダー固定ねじを左に回してシリンダーを固定します。

■固定ねじはあまり強く締め過ぎないでください。

③最後にシリンダープレートをねじ止めします。



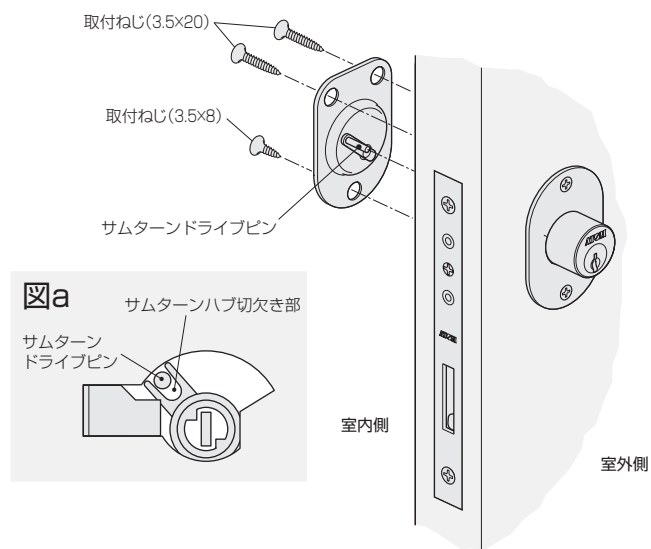
■片面シリンダーの場合はシリンダーにキーを差し込んで動作確認し、取付完了です。

- 1 ドア錠
- 2 丁番
- 3 開き戸金物
- 4 引戸錠 南京錠
- 5 引戸金物
- 6 室内用 アルミ建具
- 7 上吊式 引戸金具
- 8 折戸金具
- 9 取手・引手
- 10 スライド番
- 11 スライドレール 引手・取付金具
- 12 収納・吊金具 ヨークス金具
- 13 その他の 家具金物
- 14 宅配ボックス 消火器ボックス 手摺金具・他
- 15 諸金具
- 設計 施工 ガイド
- 会社案内

## SPACE ケース 鎌錠CK51 / CK30 CY シリンダー / サムターンタイプ

## 4 室内側(サムターン側)の取付け

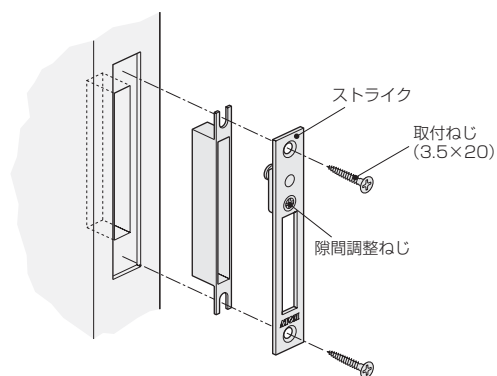
- ①サムターンドライブピンをサムターンハブ切欠き部へ挿入します。  
(図a参照)



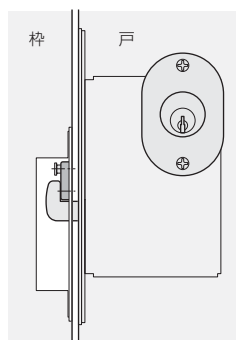
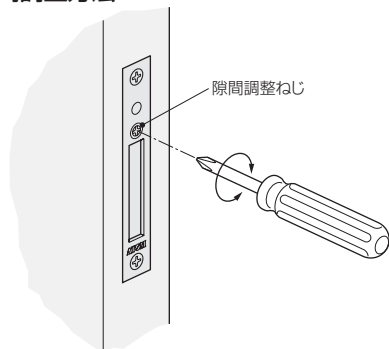
- ②サムターンを回して、鎌が動くか確認してください。  
③確認後、エスカッションをねじ止めします。  
■片面サムターンの場合はサムターンを動かして動作確認し、取付完了です。

## 5 ストライクの取付け

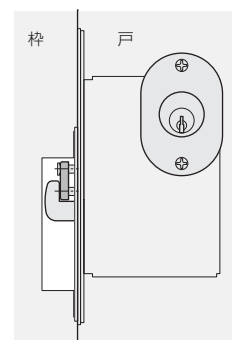
隙間調整ねじ側を上にして、枠の加工穴に差し込み、ねじ止めします。



## 隙間調整方法



隙間をなくすためにはストライク表面にある調整ねじを回します。



ドア錠

1

丁番

2

開き戸  
金物

3

引戸錠  
南京錠

4

引戸金物

5

室内用  
アルミ建具

6

上吊式  
引戸金具

7

折戸金具

8

取手引手

9

スライド  
丁番

10

スライド  
レール  
ワイヤー  
収納

11

収納用  
金具  
ショーケース  
金具

12

その他の  
家具金物

13

宅配ボックス  
消火器ボックス  
手摺金具・他

14

諸金具

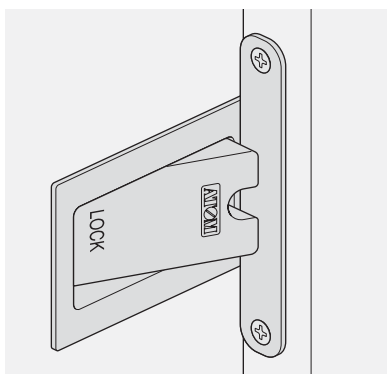
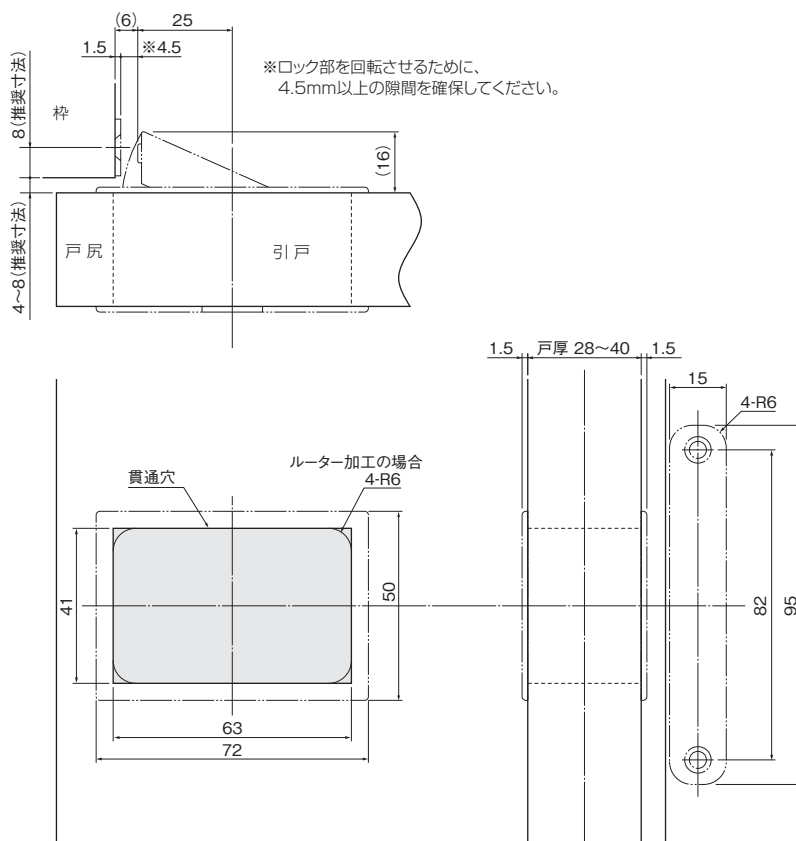
15

設計  
施工  
ガイド

会社案内

# アウトセット引戸錠 間仕切錠・表示錠

## 掘込加工参考図



## 施工ガイド

### 1 掘込加工

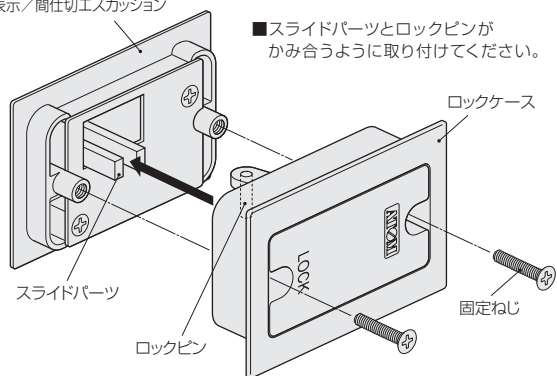
掘込加工参考図に基づき、戸への掘込加工を行います。

### 2 本体の取付け

掘込加工穴に、室外側から表示／間仕切エスカッションを、室内側からロックケースを差し込み、ねじ止めします。

表示／間仕切エスカッション

■スライドパーツとロックピンがかみ合うように取り付けてください。



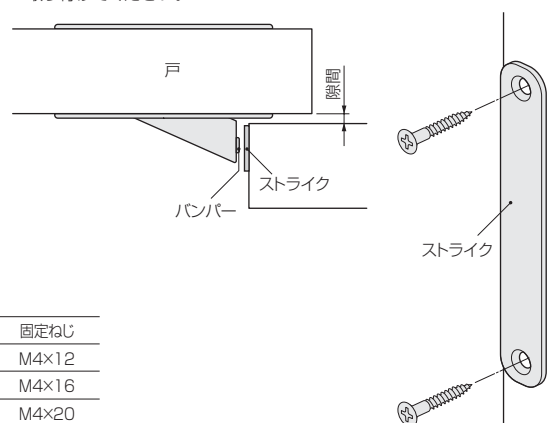
固定ねじ選定表

戸厚	固定ねじ
28~32mmまで	M4×12
33~35mmまで	M4×16
36~40mmまで	M4×20

### 3 ストライクの取付け

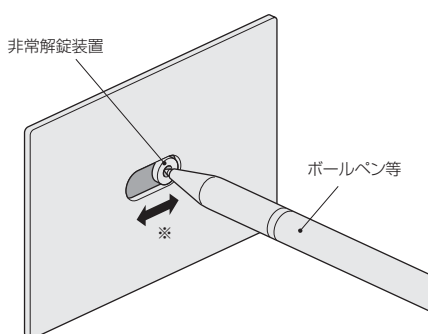
枠の表面または引戸の木口に、ストライクを取り付けます。

■バンパーとストライクが当たるように取り付けてください。



### 非常時の室外側からの解錠方法

非常解錠装置の中央の穴部にボールペンやクリップの先端等の細いものを差し込んで横にスライドし、解錠してください。

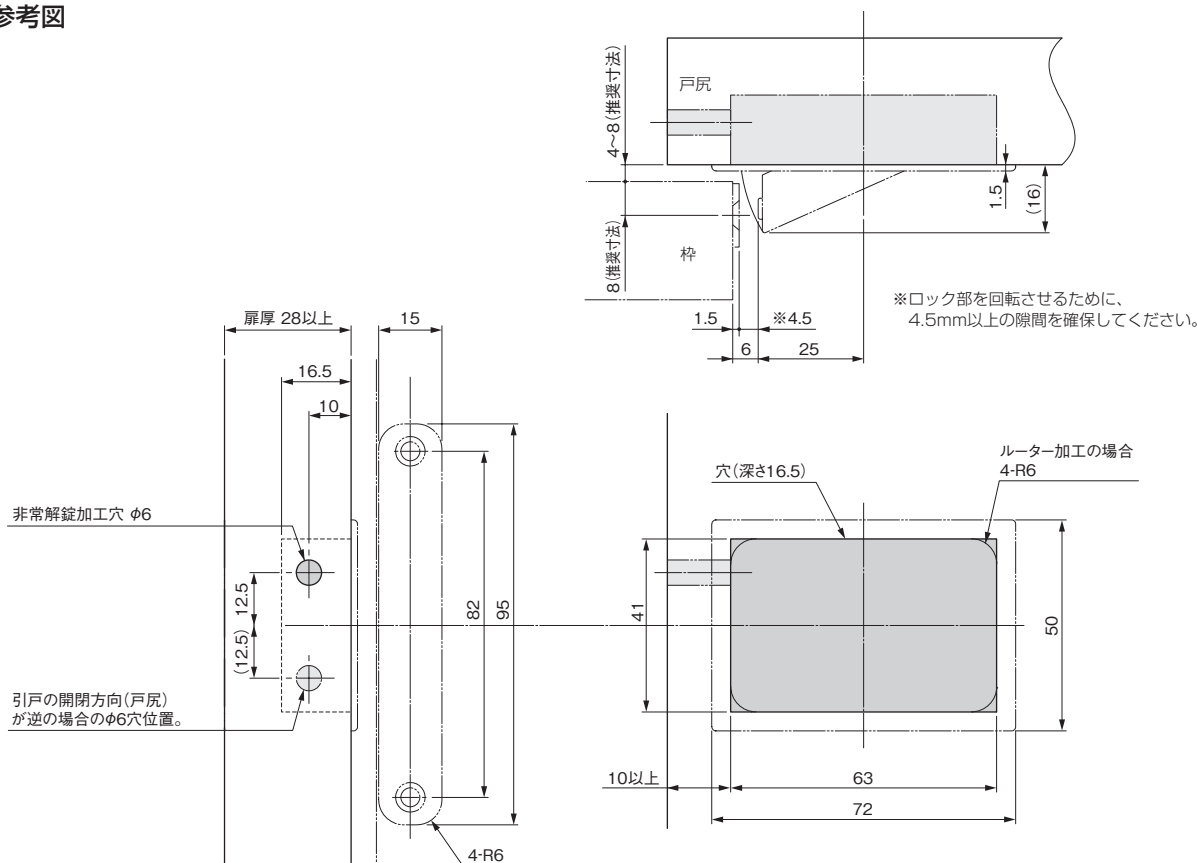


※解錠する方向は戸の仕様により異なりますのでご注意ください。

- ドア錠
- 1
- 丁番
- 2
- 開き戸金物
- 3
- 引戸錠 南京錠
- 4
- 引戸金物
- 5
- 室内用 アルミ建具
- 6
- 上吊式 引戸金具
- 7
- 折戸金具
- 8
- 取手・引手
- 9
- スライド番
- 10
- スライドレール ワイヤロック付
- 11
- 収納・吊金具 ヨークス金具
- 12
- その他の 家具金物
- 13
- 宅配ボックス 消火器ボックス 手摺金具 他
- 14
- 諸金具
- 15
- 設計 施工 ガイド
- 会社案内

# アウトセット引戸錠 個室錠

## 掘込加工参考図



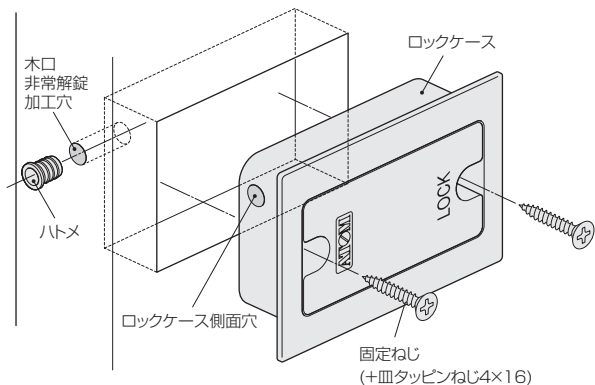
## 施工ガイド

### 1 掘込加工

掘込加工参考図に基づき、戸への掘込加工を行ないます。  
 ■木口の非常解錠加工穴はロックケース側面の穴と同位置になります。

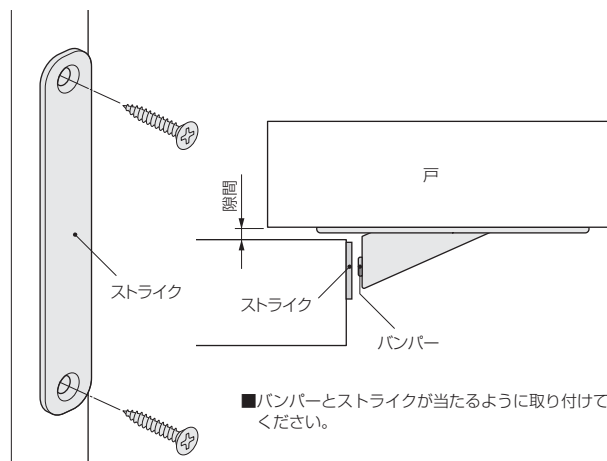
### 2 本体の取付け

掘込加工穴にロックケースをねじ止めし、木口の加工穴にハトメを差し込みます。



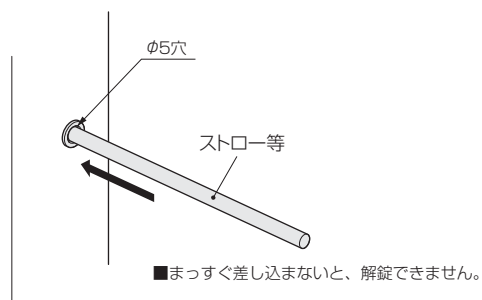
### 3 ストライクの取付け

枠の表面または引戸の木口に、ストライクを取り付けてください。



## 非常時の室外側からの解錠方法

引戸側面の穴に、ストローやボールペンの芯など細長いものを差し込みます。まっすぐ差し込むと、先端部がパーツとぶつかりますので、更に押し入れてください。「カタン」と音がし、解錠します。



ドア錠
1
丁番
2
開き戸金物
3
引戸錠 南京錠
4
引戸金物
5
室内用 アルミ建具
6
上吊式 引戸金具
7
折戸金具
8
取手引手
9
スライド番
10
スライドレール ワイヤロック
11
収納用金具 シェーカース金具
12
その他の家具金物
13
宅配ボックス 消火器ボックス 手摺金具他
14
諸金具
15
設計 施工 ガイド
会社案内

